福島民報

2018年（平成30年）4月27日（金曜日）

シバザクラ見頃 喜多方のベスト敷地内

見頃を迎えたベストのシバザクラ

喜多方市塩川町の精密機器製造業ベスト（新田敬二社長）の敷地内の三千八百本を超えるシバザクラが見頃を迎えている。

二〇一六（平成二十八）年の秋から毎年植栽している。今年は例年より開花がやや早く、敷地内は鮮やかなピンク色に染まった。同社は喜多方と塩川を結ぶ幹線道路沿いにありドライバーの目にとまりやすい。

顧問の小桧山栄身さんは「社員をはじめドライバーの心を癒やし安全運転にも役だってほしい」と願っている。

同社は磐梯町に工場を持つシグマの協力企業。

福島民友

2018年（平成30年）4月29日（日曜日）

喜多方・ベスト工場周辺

咲き誇るシバザクラ

デジタル一眼レフカメラ用交換レンズ「シグマ」を組み立て製造するベスト（喜多方市、新田敬二社長）の工場周辺に咲くシバザクラが見ごろを迎えている。

同社が2016（平成28）年秋から植栽を始め、今年は昨年のほぼ倍の約3800本のシバザクラが咲き誇っている。同社によると、例年より開花が早く5月中旬ごろまで楽しめるという。

場所は同市塩川町新井田谷地の市道沿い。同社顧問の小桧山栄身さんは「ドライバーの目にも留まりやすい。多くの人に見てほしい」と話す。

ベスト工場周辺に咲くシバザクラ